

福島看護専門学校

<令和2年度 入試問題>

- 1 この国語・数学・英語の問題は、令和2年度本校入学試験の一般選抜（令和2年1月7日実施）で出題されたものです。
- 2 各教科の出題範囲は、学生募集要項にあるとおり、
 - 国語総合（古文、漢文を除く）
 - 数学Ⅰ
 - コミュニケーション英語Ⅰとなっています。
- 3 試験問題は、各科目50分です。
- 4 推薦選抜については、問題を公表していませんが、出題範囲は同じ、問題の難易度もほぼ同じです。
- 5 解答はついておりませんのでご了承下さい。

以上

令和二年度 一般選抜試験問題 (国語総合)

1 次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

人間にとって不老不死は①の願ひでもと子供の頃から思ってきた。それは童話や②を通して皇帝だとか王様が不老不死の妙薬を求めるといった物語を数多く刷り込まれてきたからかもしれないし、人間を冷凍して未来へ送り届けるとかタイムマシンで時間を③に往復するといったストーリーが、結局は不老不死へのSF的解答だと考えていたからなのかもしれない。

しかし現代社会において、「 A 」といった意味で警告が当然とされ、無意味な延命処置への拒否が通用するようになったり、尊厳死が論議されたり、ホスピスが珍しいものではなくなっている。死は避け得ないものとして、誰もがもっと現実的な振る舞い方をきちんと考えるようになってきている。早期発見とか、さまざまな新薬や治療法の選択、あるいは臓器移植等の形で④は尽くすものの、童話の皇帝や王様のように本気で不老不死を願う者はよほどのムソウ家に違いない。

認知症にも憂たまりにもならず、五感も運動機能も保たれていたとしても、「百歳も二百歳も生きたい」と願う人はどれだけいるだろうか。この世界がそこまで魅力的か。生きることがそれほど楽しいのか。未来社会をそれほどまでに楽天的に捉えられるのか。

不老不死のうち「不死」については、我々はそれなりに(あるいは⑤を伴って)冷静になりつつあるように思えるのである。では「不老」についてはどうか。不死を諦め、限られた生を充実させたい、そこを⑥とよめて自分を肯定したいといった楽観の延長なのだろうか、若い否定に対してはむしろ「エスカレート」しつつあるような気がする。とはいうものの、六十歳なのに外見は二十歳であつたられば⑦ B

である。そもそも⑧である。おそらく我々が求めているのは五十歳にみえる六十歳といった程度のものであり、だがそのことによって特別な利益が生ずるわけではない。

若く見える→若々しい→エネルギーで充実した人生、といった暗黙の了解があるのだから。「若さという神話」への強迫的な執着が潜在しているのだから。前向きで⑨として、笑みを絶やさず常に「頑張る」。そのように生きさせた「若さという神話」を無意識のうちに強制されているのだから。その図式には明らかに⑩がカタや飛躍が含まれるけれども、そのぶん平易かつ⑪なのである。若さは自己肯定の手段となる。しかもそれはある程度金銭だけで解決できる場合すらある。

若さを築くことは、自己肯定につながる。自信をもちし得る。初老期を迎えた者が若作りをしたがるのは、

他人を欺く前にまず自分を欺きたいからなのである。

(春日武彦『老いくの不安』より)

問一 傍線部 a～i の語句について

(1) a・b・e・h・i の正しい漢字を【 】内から選んで書き写せ。

a【不偏 普遍 不遍 普遍】 b【伝承 伝証 伝詳 伝章】 e【無想 夢想 無双 夢奏】

h【錯角 察覚 擦隔 錯覚】 i【優弁 雄勉 優勉 雄弁】

(2) c・d・g のカタカナを漢字に書き改めよ。

(3) f 「詭」の読みがなを記せ。

問二 傍線部 I 「不老不死の妙薬」について

(1) 秦の始皇帝がこの妙薬を求めて蓬萊国に人を派遣する、その話を収める中国の歴史書で司馬遷が編纂した書は何か。次の中から選んで記号で答えよ。

ア 論語 イ 史記 ウ 三国志 エ 水滸伝

(2) 不老不死の妙薬を別れの時に貰ったが天皇は富士山山頂に置き捨てた、というエピソードで終わる物語で『源氏物語』では「日本における最初の物語」と称賛された作品は何か。次の中から選んで記号で答えよ。

ア 古事記 イ 落窪物語 ウ 竹取物語 エ 栄花物語

問三 「 A 」に入るべき語句として最適なもの、次の中から選んで記号で答えよ。

ア 残された時間を充実して過ごす イ 日本人の二人にひとりが癌で死ぬ
ウ 癌はもはや死に至る病ではない エ 医師は説明責任を果たすべきだ

問四 傍線部 2 「ニヒリズム」とは、ここではどういった考え方を指すが、本文中の語句を用いて三十五字以上五十字以内で説明せよ。

問五 傍線部 3 「老いの香足に対してはむしろエスカレートしつつある」その結果、筆者にはどういった振る舞い・行動が気になるところになったか、それを示す語句を本文中の十五字以上二十字以内で抜き出して答えよ。

問六 B に入るべき語句として最適なもの、次の中から選んで記号で答えよ。

ア エーモア イ グロテスク ウ ロマネスク エ ショッキング

問七 傍線部 4 「その図式」とは、どういったことが、本文中の語句を用いて説明せよ。

二 次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

芋の露連山影を正しうす

飯田蛇笏

この作者は、(中略) 甲州(山梨県)の山中の旧家に生まれ、青年時代に都に出て早稲田大学に学んだことがありましたが、再び山中へ帰り、それ以後はひたすら山岳地帯の「フウヅツ」と生活とを終始一貫読み続けてきま

した。そのケイレキと教養とが作品にそのままあらわれていて、元禄時代の芭蕉の作品などにみられるように、自然を外形以上の神秘感に近いまでの奥底においてとらえ、蒼古(*)たる葦々のカクチヨウの下にうたわえています。そのうえ、外国文学によって養われたような、油絵に近い強い色彩や浪漫味などが、加えられていることもうかがえます。

この句では、Aが秋の季題で、中心を占めています。峨々として重畳した山また山が周囲をすつかりとりかこんでいる甲斐盆地の有様でしょうが、意味の上では「B」の箇所です。秋のCの非常に早い時刻であることは、自然とわかります。クツキリとした輪郭の、楯のような形をした芋(D)の大きな葉が、非常にたくさんに眼の前にならんでいて、その上には大小さまざまな露の玉が、宝石のように澄みきって載っかっています。よく映画などで、だれかに未来の運命のうらないを頼まれた魔法使の老婆が、非常に大きな澄明な丸い玉にむかって久しく祈りをしているふ、つには、その玉の上に、その頼んだ人の未来の繋ぎ、細かくクツキリと現れる、そういう場面がありますが、この芋の上の露の玉にも、近よってみれば、現在唯今の天地間の一切のものの繋ぎがそのままクツキリとらつていそです。そう思つて眼を遠くく放つと、東も西も、南も北も城壁のように盆地をとり囲んだ連山が、雲も霧も霞も、そそぎるもの一切を身にもたわないで、深いE色になつた自分の身そのものだけをあらわしています。山巒のつらつ、空のギョウカイ線(ぎょうかいせん)をなしている頂の部分の凹凸のつらつ、みんなクツキリと鏡で見るとおりそのままあらわれています。連山影を正しらすの「影」は「F」の意味ですが、「正しらす」というのは、いま説明したように、雲や霧がかすれたり、ぼやけたりしないで、正しい——ありのままの——姿を現わしていることを述べているのです。またこの表現は、山をGとして主格にしたものであつて、山が自ら非常に厳肅な緊張した気持になつて、そんな際に人間がキチンとし襟元をかきあわすように、自分の嗜好を引きしめた——というように述べているのです。秋の大気のことを「肅殺の気(じゆくさつのかい)」などいいますが、そういう儼然たるにキチンとした緊張した感じが打出されています。

*蒼古=古色を帯びて、さびた趣がある、といった意味

(中村草田男『増補 俳句入門』より)

問一 波線部 a～f について

(1) a・d・e のカタカナを漢字に書き改めよ。

(2) b・c の正しい漢字を【 】内から選んで書き写せ。

b 【形歴 経曆 形曆 経歴】 c 【格調 確重 拡徴 覚眺】

(3) f の漢字の読みがなを記せ。

問二 傍線部 I 「元禄時代の芭蕉の作品」とあるが、

(1) 東北地方から北陸地方をめぐった松屋昌憲の俳文旅行記の名を漢字交じりで記せ。

(2) 元禄時代の浄瑠璃脚本家で『曾根崎心中』などの作者を次の中から選んで記号で答えよ。

ア 井原西鶴 イ 滝沢馬琴 ウ 上田秋成 エ 近松門左衛門

問三 に入るべき漢字一字を記せ (なお「季題」を「季語」とも言う)。

問四 傍線部②「峨々として重畳した山また山」と同じ意味内容を持つ語句をこの後の文章の中から抜き出して答えよ。

問五 「B」には冒頭の句の五・七・五のいずれかの語句が入る。それを記せ。

問六 には一日の時間帯を示す漢字一字が入る。それを記せ。

問七 (D)には、本文では芋の種類の名が入っている。次のどれが入るか、記号で答えよ。

ア ジャガ芋 イ 薩摩芋 ウ 山芋 エ 里芋

問八 に入る色彩として最適なものを次の中から選んで記号で答えよ。

ア 水 イ 紫紺 ウ 緑 エ 焦茶

問九 「F」に入る最適な語句を次の中選んで、記号で答えよ。

ア 日陰 イ 姿 ウ 人影 エ 月影

問十 傍線部③「正しう」は品詞としては(①)である「正しい」の(②)形「正しく」の「ウ(③)」の表記である。↑上記の()内①～③に入る文法用語を次の中から選んで記号で答えよ。

ア 動詞 イ 形容詞 ウ 形容動詞 エ 副詞 オ 未然 カ 連用
キ 終止 ク 連体 ケ 用言 コ 音便 サ 活用 シ 訛り

問十一 に入る最適な語句を次の名から選んで記号で答えよ。

ア 生体化 イ 主観化 ウ 擬人化 エ 対象化

問十二 筆者・中村草田男の代表句に「万緑の中や吾子の齒生え初むる」がある。この句の鑑賞・説明として正しくないものを次の中から一つ選んで記号で答えよ。

- ア 晩春の草木の緑と我が子の歯の白さが印象的だ。
- イ 中七の「や」の切れ字が生命の横溢を強調している。
- ウ 「生え初むる」の連体形止めが我が子の成長の感動につながっている。
- エ 我が子の歯と初夏の若葉の生成を、生命賛歌の形で謳い上げている。

問十三 季題「郭公」及び「山茶花」の季節を記せ。

令和二年度一般選抜試験「国語総合」解答用紙

受験番号	氏名

問一		1	2	1	a		b	e	h	i
問二		1		2			d	g	3	f
問三										
問四										
問五										
問六										
問七										
問一		1	2	1	a		d	e		
問二		1	b			c		3	f	
問三										
問四										
問五										
問六										
問七										
問八										
問九										
問十		①		②		③				
問十一										
問十二										
問十三		郭公		山茶花						

(10) 三角形 ABC において、 $\angle BAC=135^\circ$ 、 $\angle ACB=15^\circ$ 、 $AC=4$ のとき、 BC の長さは、次のうちのどれか。

- ① $3\sqrt{2}$ ② $3\sqrt{3}$ ③ $4\sqrt{2}$ ④ $4\sqrt{3}$

(11) 次の5つのデータ 11, 7, 5, 8, 9について、その標準偏差は、次のうちのどれか。

- ① 1 ② 2 ③ 3 ④ 4

(12) 4%の食塩水300gに8%の食塩水を $\boxed{ア}$ g混ぜて、5%の食塩水を作りたい。

$\boxed{ア}$ に、あてはまるのは、次のうちのどれか。(1の位を四捨五入して求めなさい。)

- ① 80g ② 90g ③ 100g ④ 110g

$\boxed{2}$ n は自然数とすると、命題 「 n は素数ならば n は奇数である。」について、次の問いに答えよ。

(1) 対偶命題を述べなさい。

(2) 対偶命題の真偽を調べ、答えなさい。偽の場合は、反例を述べなさい。

$\boxed{3}$ 放物線 $y=f(x)$ のグラフは、3点 $(-1, 1)$ 、 $(2, -8)$ 、 $(4, 16)$ を通り、 y 軸に平行な軸を持つとする。このとき、次の問いに答えなさい。

(1) $f(x)$ を求めなさい。

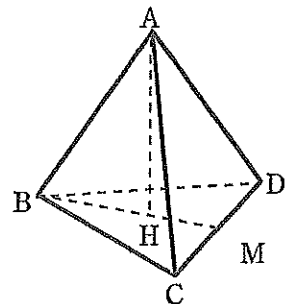
(2) t は定数とする。 $f(x)$ について、 $t \leq x \leq t+2$ における $f(x)$ の最大値 $M(t)$ を t について場合分けして、求めなさい。

$\boxed{4}$ 1辺の長さが2の正四面体 $ABCD$ において、頂点 A から平面 BCD におろした垂線と平面 BCD の交点を H とする。さらに、辺 CD の中点を M とすると、 $AB=AC=AD$ より点 H は、線分 BH 上にあることがわかる。このとき次の問いに答えなさい。

(1) $\cos \angle AMB$ と $\sin \angle AMB$ の値を求めなさい。

(2) 線分 AH の長さを求めなさい。

(3) 四面体 $ABCD$ の体積 V を求めなさい。



令和2年度 一般選抜試験解答用紙 (数学)

受験番号 ()

氏名 ()

1

(1)		(2)			
(3)		(4)	<table border="1"><tr><td>ア</td><td>イ</td></tr></table>	ア	イ
ア	イ				
(5)		(6)			
(7)	<table border="1"><tr><td>ア</td><td>イ</td></tr></table>	ア	イ	(8)	
ア	イ				
(9)		(10)			
(11)		(12)			

受験番号 () 氏名 ()

2

(1)	
(2)	

3

(1)	
(2)	

受験番号 ()

氏名 ()

4

(1)	
(2)	
(3)	

I. 次の各組の語の中で、下線部の発音が他の三つと異なるものを一つずつ選び、番号で答えなさい。(6点)

1. ① boat ② coat ③ bought ④ low
2. ① thank ② think ③ breath ④ breathe
3. ① front ② oven ③ glove ④ globe

II. 次の日本語を英語になおしなさい。(16点)

1. 看護師 2. 病院 3. 頭痛 4. オリンピック
5. グループ 6. ゲーム 7. サッカー 8. フルーツ

III. 次の各英文の空所に入れるのに最も適当なものを、それぞれ①～③のうちから一つずつ選び、番号で答えなさい。(12点)

1. () far is it from here to the station?
① How ② What ③ Why
2. It is natural () her to say so.
① for ② of ③ with
3. He seemed () at the news.
① surprise ② surprising ③ surprised
4. I don't feel like () out this morning.
① go ② going ③ gone
5. We have three meals () day.
① a ② one ③ the
6. The light of the sun is brighter than () of the moon.
① one ② it ③ that

IV. 日本文に適するように空所に適当な一語を記入しなさい。 (8点)

1. あなたのお兄さんは私と同じ年です。

Your brother is as old () I.

2. 月曜日は多くの人が憂うつになる日です。

Monday is the day () many people feel blue.

3. トムは私と一緒に行くと言ってきかなかった。

Tom insisted on () with me.

4. 彼女が来た時、私はちょうど昼食を終えたところだった。

I () just finished lunch when she came.

V. 次の日本文の意味を表すように [] 内の語 (語句) を並べ換えて英文を完成させなさい。解答は、並べ換えた語句のみを記入すること。 (12点)

1. 近くに泳ぐ池も川もない。

We have [in / nor river / to swim / neither pond] near here.

2. 赤ちゃんを泣かせっぱなしにしていけない。

You [leave / the baby / must not / crying].

3. 出発したばかりだから、彼女はそんなに遠くへは行っているはずがない。

As she has just left, she [so far / cannot / gone / have].

4. 彼に忠告することは私の義務だと思います。

I think [it / to / my duty / advise] him.

VI. 次の日本文を英文にしなさい。 (8点)

1. 私はアメリカ人に話しかけられた。

2. エベレスト山は、世界で一番高い山です。

VII. 次の会話文の [1] ~ [4] に入れる適切な文を下から選び、記号で答えなさい。 (12点)

A : Hi, I didn't see you yesterday. What were you doing?

B : [1] I got up early and put on some old clothes. After breakfast I got on a bus and went out to the country. You should've been with me.

A : You didn't go alone, did you?

B : Yes. I wanted to do some hiking. I love to walk in the country in the spring.

A : [2]

B : Yes. But only on weekends. I used to go hiking in the mountain with my friends.

A : [3]

B : I walked along the river. You would've enjoyed it, too.

A : [4]

B : No. The sun was out, so it was pretty warm.

ア. It must've been pretty cold.

イ. Where did you go yesterday?

ウ. Well, it's a long story.

エ. Did you do a lot of hiking in Japan, too?

VIII. 次の「赤ん坊の命名」についての英文を読んで、以下の設問に答えなさい。(26点)

Different cultures have different ways of deciding who names the baby. In some cultures, there is one special person (1) () chooses the name — sometimes the mother, sometimes the father, sometimes an uncle, and so on. In some places, the baby also has a "say". In some parts of Africa, someone reads a list of names while the mother holds the baby. (2) As soon as the baby sneezes, the person stops reading and the child gets the last name that was read. In parts of Malaysia, the parents follow (3) the same practice but instead of waiting for the baby to sneeze, they wait for it to smile.

Different cultures also have different ways of deciding what to name the baby. In some cultures, parents name their babies for qualities they want them to have. For example, some American girls have the names Joy and Grace and some Mexican girls have the name Esperanza, (4) () means "hope" in Spanish. In other cultures, (5) they name babies after relatives or famous people.

(6) Different cultures also have different ways of deciding when to name the baby. In Bali, babies do not receive their official name until they are 110 days old. Until then, they only have nicknames. On the 110th day, there is a naming ceremony.

※ culture; 文化	say; 決定権	sneeze; くしゃみする
practice; やり方	qualities; 特性	grace; 優雅
		official; 正式な

- (1) ()に入れる適切な関係代名詞を選び、記号で答えなさい。
ア. who イ. whose ウ. whom
- 下線部(2)を日本語にしなさい。
- 下線部(3)の内容を40字以内の日本語で説明しなさい。
- (4) ()に入れる適切な関係詞を選び、記号で答えなさい。
ア. which イ. where ウ. when
- 下線部(5)を受動態(受け身の文)に書き換えなさい。
- 下線部(6)を日本語にしなさい。

(一般) NO. 2

受験番号【 】名前【 】

VI (4 × 2 = 8)

1	
2	

VII (3 × 4 = 12)

1		2		3		4	
---	--	---	--	---	--	---	--

VIII (26)

1		(2)												
2														
	(6)													
3														
	(8)													
4		(2)												
5												(2)		
6														
	(6)													